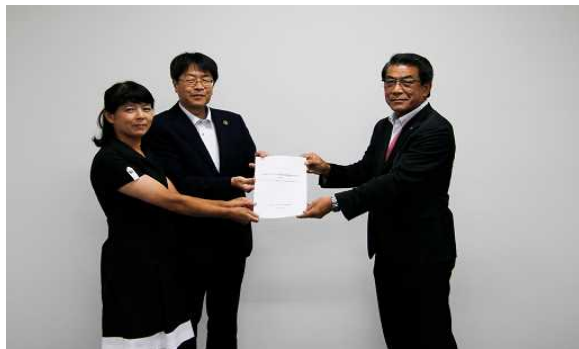


					決算事項別明細書			P117						
大事業		20	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課						
中事業		20	学校教育の充実			予算科目	会計	01	一般会計					
小事業		10	教育委員会費				款	10	教育費					
事業開始年度			令和5年度				項	01	教育総務費					
事業進捗度			－				目	01	教育委員会費					
当初予算額			2,358,000 円			目的	地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育行政の振興を図る。							
予算現額			2,358,000 円											
決算額 A			2,278,617 円											
財源内訳	国・県支出金			0 円										
	地方債			0 円										
	その他			0 円										
	一般財源			2,278,617 円										
人件費コスト B		0.3人役	2,174,100 円		総事業費 A+B		4,452,717 円							
【事業名称】										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【教育委員会費】										2,278,617円	0円	0円	0円	2,278,617円
定期的な教育委員会会議を月1回、全12回開催した。学校及び関連施設への訪問や公開授業の視察等も行い、教育課題への対処、教育行政の円滑化、活性化を図った。														
● 経費の内訳														
・ 委員報酬（4名）2,208,000円														
・ 旅費40,930円														
・ 市町村教育委員会連合会負担金29,687円														
合計 2,278,617円														

				決算事項別明細書			P117	
大 事 業		20	子育て・教育・文化		担当部署		教育総務課	
中 事 業		20	学校教育の充実		予 算 科 目	会 計	01	一般会計
小 事 業		13	事務局費			款	10	教育費
事業開始年度			令和5年度			項	01	教育総務費
事業進捗度			－			目	02	事務局費
当 初 予 算 額			5,219,000 円		目 的	教育委員会事務局を円滑に運営する。		
予 算 現 額			19,618,000 円					
決 算 額 A			4,065,294 円					
財源内訳	国・県支出金			0 円				
	地 方 債			0 円				
	そ の 他		使用料外	3,961,249 円				
	一 般 財 源			104,045 円				
人件費コスト B		1.0人役	7,247,000 円		総事業費 A+B		11,312,294 円	
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源								
【事務局運営事業費】 4,065,294円 0円 0円 3,961,249円 104,045円								
会計年度任用職員の雇用、各種負担金や会議研修旅費等を執行し、事務局の円滑な運営を行った。								
昨年度に引き続き、条例に基づき「安来市小中学校適正配置審議会」を設置し、次代を担う子どもたちにとってのよりよい教育環境づくりについて諮問した。これを受けて、8月に基本計画に基づく適正配置のあり方等の検討結果が答申としてまとめられ、これを踏まえて11月に「安来市立小中学校適正配置基本計画」を策定した。								
● 経費の内訳								
・ 報酬 1,703,352円								
・ 職員手当等 261,972円								
・ 共済費 287,362円								
・ 報償費 209,570円								
・ 旅費 318,200円								
・ 交際費 58,909円								
・ 需用費 167,458円								
・ 役務費 228,984円								
・ 備品購入費 167,420円								
・ 負担金補助及び交付金 662,067円								
合計 4,065,294円								
● 安来市小中学校適正配置審議会								
・ 会長：作野広和氏（島根大学教育学部社会科教育専攻教授）								
・ 委員：保護者代表、学校長代表、社会教育関係団体代表、識見を有する者、公募による者より19名								
・ 会議の状況（令和5年度中）：								
第10回・・・答申に向けた適正配置の考え方、市内小中学校の学級数の状況、意見交換等								
第11回・・・意見交換会の状況報告、答申（案）の検討、意見交換等								
第12回・・・安来市小中学校適正配置基本計画（答申）、審議会答申に対する委員意見、意見交換等								



安来市小中学校適正配置基本計画（答申）の様子

					決算事項別明細書			P117	
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署			学校教育課	
中事業		20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		16	保健事業費			款	10	教育費	
事業開始年度			令和5年度			項	01	教育総務費	
事業進捗度			－			目	02	事務局費	
当初予算額			8,689,000 円		目的	児童生徒、教職員の健康状態を把握し、その保持増進を図る。			
予算現額			8,689,000 円						
決算額 A			8,255,261 円						
財源内訳	国・県支出金			0 円					
	地方債			0 円					
	その他	諸収入	1,115,960 円						
	一般財源		7,139,301 円						
人件費コスト B			0.6人役	4,348,200 円	総事業費 A+B			12,603,461 円	
【事業名称】					事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【災害給付金】					2,443,545円	0円	0円	1,115,960円	1,327,585円
独立行政法人日本スポーツ振興センターと学校設置者との契約により、学校の管理下における児童生徒等（負傷、疾病、障がい又は死亡）に対し災害給付金（医療費、障がい見舞金又は死亡見舞金）の支給事務を行った。また、加入時の負担金（1/2は保護者負担）を支出した（要保護・準要保護児童生徒を除く）。									
【教職員健康診断及び各種検査】					3,474,470円	0円	0円	0円	3,474,470円
各学校の教職員を対象に健康診断、胃がん検診及びB型肝炎抗体検査を実施した。 ● 受診者数：健康診断179人 胃がん検診28人 B型肝炎抗体検査21人 ● 各小学校における飲料水検査の実施（対象：8校）									
【教職員のメンタルヘルス面談】					220,000円	0円	0円	0円	220,000円
各学校の教職員の希望者を対象に月1回のメンタルヘルス面談を実施した。また、新規採用教職員全員を対象にメンタルヘルス面談を実施した。									
【就学時健康診断】					1,090,158円	0円	0円	0円	1,090,158円
小学校就学予定者を対象に、内科、歯科、耳鼻咽喉科及び眼科医による健康診断や視力・聴力測定及び知的発達スクリーニング検査を実施した。また、健康診断時に必要な器具等を購入した。									
【医療機関移送】					18,500円	0円	0円	0円	18,500円
学校管理下において被災した児童生徒について、医療機関での診察が必要と判断した場合、タクシー等による移送を行った。【実施回数：7回】									
【学校保健会】					142,850円	0円	0円	0円	142,850円
安来市医師会、安来市学校歯科医師会及び安来市学校薬剤師会の各代表、保健主事、養護教諭等で構成する安来市学校保健会に対する負担金の支出を行った。また、学校保健功労者への表彰、学校保健に関する研修を開催するなど、学校医や学校薬剤師、養護教諭等が連携し学校保健の普及と向上に努めた。									
【フッ化物洗口事業】					66,438円	0円	0円	0円	66,438円
永久歯のむし歯対策として効果が高いとされるフッ化物によるフッ化物洗口を実施し、学童期のむし歯本数の低減に取り組んだ。									
【保健衛生設備修繕】					223,300円	0円	0円	0円	223,300円
宇賀荘小学校のトイレ及び手洗い場を化粧棚の取付修繕を行った。									

【保健室備品購入】	576,000円	0円	0円	0円	576,000円
児童の健康診断に必要なオージオメータが購入から年数が経過しており、健康診断の適正実施に支障が生じることから、機器の更新を行った。					

				決算事項別明細書			P117	
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課	
中事業		30	生涯学習の推進		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		10	ふるさと教育推進事業費			款	10	教育費
事業開始年度		令和5年度				項	01	教育総務費
事業進捗度		—				目	02	事務局費
当初予算額			7,072,000 円			目的	家庭や地域と連携し、地域の教育資源を活用できる「ふるさと」を切り口に児童・生徒の豊かな人間性や社会性を育む。	
予算現額			5,326,000 円					
決算額 A			5,281,400 円					
財源内訳	国・県支出金	県	1,725,000 円					
	地方債		0 円					
	その他	基金	2,700,000 円					
	一般財源		856,400 円					
人件費コスト B		0.3人役	2,174,100 円		総事業費 A+B		7,455,500 円	
【事業名称】事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源								
【ふるさと教育推進事業】4,683,800円 1,725,000円 0円 2,700,000円 258,800円								
それぞれの地域において、様々な知識や技能を持った「ひと」との関わりを大切にしながら、安来の教育資源となる「ひと」「もの」「こと」を活用し、児童・生徒の発達段階に応じて「見る・ふれる・知る・理解する・考える・実践する・発信する」に視点をあてた学習活動を実施し、地域に貢献する心情を育成した。								
【ふるさとに根ざした道徳教育推進事業】597,600円 0円 0円 0円 597,600円								
島根県の中学校道徳教材、社会科教科書に採用された「加納莞薈」に関連付け、加納美術館において名誉館長から直接講話を聴くなどし、平和を大切に思う心情を育むとともに、ふるさとを誇りに思う心情を醸成した。								
								
【ふるさと教育推進事業】 安来節体験（総合的な学習）					【ふるさとに根ざした道徳教育推進事業】 加納美術館における平和学習			

					決算事項別明細書			P119	
大 事 業		20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課		
中 事 業		20	学校教育の充実		予 算 科 目	会 計	01	一般会計	
小 事 業		19	外国語指導事業費			款	10	教育費	
事業開始年度		令和5年度		項		01	教育総務費		
事業進捗度		－		目		03	教育支援事業費		
当 初 予 算 額		26,893,000 円		目 的	各幼稚園、保育所、認定こども園、小中学校に外国語指導助手（ALT）を配置し、児童・生徒の国際理解の促進や英語によるコミュニケーション能力の向上を図る。				
予 算 現 額		27,607,000 円							
決 算 額 A		26,851,896 円							
財 源 内 訳	国・県支出金		0 円						
	地 方 債		0 円						
	そ の 他	諸収入	24,241 円						
	一 般 財 源		26,827,655 円						
人件費コスト B		0.4人役	2,898,800 円		総事業費 A+B		29,750,696 円		
【事業名称】					事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【外国語指導事業】					26,785,776円	0円	0円	24,241円	26,761,535円
6名のALTを市内各小中学校、幼稚園、保育所、認定こども園に派遣し、ネイティブな音声表現に触れる機会を持つことで、外国語（英語）コミュニケーション能力の向上を図った。									
また、語学を通して他国の文化への興味・関心を養うなど、国際理解教育を推進した。									
● 主な事業費									
・ 外国語指導助手報酬					19,284,761円				
・ 社会保険料等					2,901,541円				
・ 外国語指導助手派遣事業委託料					3,502,400円				
・ 自治体国際化協会負担金					368,000円				
【英語力向上事業】					66,120円	0円	0円	0円	66,120円
外国語教育の指導力向上のため、市内の教職員を対象に研修会を開催した。また、新型コロナウイルス感染症対策のため中止としていた英語に関心のある児童生徒を対象にALTとともに英イングリッシュキャンプを4年振りに実施した。									
									
中学生向けイングリッシュキャンプの様子									

					決算事項別明細書				P119					
大 事 業		20	子育て・教育・文化			担当部署			学校教育課					
中 事 業		20	学校教育の充実			予 算 科 目	会 計	01	一般会計					
小 事 業		22	教育支援事業費				款	10	教育費					
事業開始年度			令和5年度				項	01	教育総務費					
事業進捗度			－				目	03	教育支援事業費					
当 初 予 算 額			143,839,000 円			目 的	児童・生徒の個性に応じた教育の推進及び家庭や地域に対する働きかけにより、教育力の向上を図る。							
予 算 現 額			122,647,000 円											
決 算 額 A			115,876,289 円											
財 源 内 訳	国・県支出金		国	17,808,791 円										
	地 方 債		県	0 円										
	そ の 他		基金外	24,330,842 円										
	一 般 財 源			73,736,656 円										
人件費コスト B			1.6人役	11,595,200 円		総事業費 A+B			127,471,489 円					
【事業名称】										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【特別支援教育・就学移行支援事業】										51,301,509円	0円	0円	215,598円	51,085,911円
指導講師及び支援員を配置し、児童生徒へ支援を行った。また、就学前の幼児に対し、発達相談等を行うとともに、支援が必要と思われる幼児とその保護者には継続電話相談や『すこやか教室』での相談・支援を行った。														
【学校人権同和教育・いじめ問題対策推進事業】										14,958,665円	3,494,250円	0円	30,346円	11,434,069円
指導講師による各校での職員研修や指導助言、学校人権・同和教育推進連絡協議会を通じ中学校区ごとの研究会開催や講演会の開催などにより市内幼稚園・小中学校の人権・同和教育の推進を図った。														
教育相談指導員、スクールソーシャルワーカー及び子どもと親の支援員を配置し、不登校相談やいじめ防止に関する教育相談を行うとともに、小中学校や教育支援センターとの連携を強化するほか、児童生徒の環境への働きかけや家庭と地域、児童福祉施設等との連携支援を行いいじめや不登校など生徒指導上の課題に対応した。														
また、いじめの早期発見・対応のためのアンケート調査を行い、支援の必要な児童等への対応を行った。														
【連携教育推進・学力向上事業】										5,769,441円	936,001円	0円	0円	4,833,440円
各中学校区ごとの小学校と中学校相互の連携強化や研修の実施などにより、学力向上や生徒指導上の課題等の解決を図った。また県の「しまねの学力育成プロジェクト」の指定を受け、授業改善の実践研究や指定校の取組み事例の共有等を行った。														
【就学援助事業】										27,579,914円	1,629,000円	0円	24,000,000円	1,950,914円
特別支援学級児童生徒の保護者に対する経済的負担の軽減や、経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対する援助を行った。														
【学校現場業務改善実践研究事業】										2,516,402円	2,070,540円	0円	7,859円	438,003円
県の委託を受け、教職員の働き方改革と学校教育の質の向上を図るために、指定校を中心に業務改善に取り組み時間外勤務の削減に取り組んだ。また、全小中学校の学校運営協議会設置に向けて、関係者の研修等を行った。														
【学習支援員等配置事業】										13,437,530円	9,679,000円	0円	77,039円	3,681,491円
教員不足やコロナ対応による業務増加等に対応するためにスクールサポートスタッフ延べ11名、緊急校務支援員1名を配置した。														
【その他】										312,828円	0円	0円	0円	312,828円
令和6年度小学校教科書の改訂に向けて松江市と合同で松江採択地区教科用図書採択協議会を設置し、教科書の採択を行った。また、学校運営にかかる印刷製本費などの諸経費を負担した。														

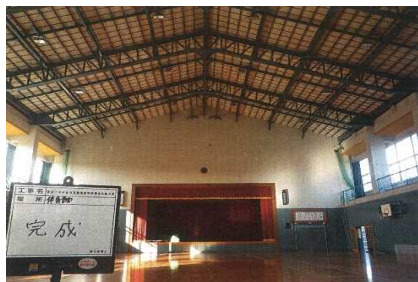
					決算事項別明細書			P119						
大 事 業		20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課							
中 事 業		20	学校教育の充実		予 算 科 目	会 計	01	一般会計						
小 事 業		25	教育支援センター運営事業費			款	10	教育費						
事業開始年度			令和5年度			項	01	教育総務費						
事業進捗度			－			目	03	教育支援事業費						
当 初 予 算 額			23,795,000 円		目 的	心理的・情緒的な要因で学校へ登校できない状態や集団に適応できない状態にある児童・生徒の支援を行う。								
予 算 現 額			21,307,000 円											
決 算 額 A			19,643,667 円											
財 源 内 訳	国・県支出金		0 円											
	地 方 債		0 円											
	そ の 他	基金外	17,041,643 円											
	一 般 財 源		2,602,024 円											
人件費コスト B		0.4人役	2,898,800 円		総事業費 A+B		22,542,467 円							
【事業名称】										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【教育支援センター運営事業費】										17,095,830円	0円	0円	15,041,643円	2,054,187円
センター長1名、支援員及び相談員10名を配置し、心理的・情緒的な要因で登校できない状態や集団に適応できない状態にある児童・生徒の学校復帰及び社会的自立を目指した支援の場として、教育支援センター『あすなろ』の運営を行った。														
【教育支援センター機能拡充事業費】										2,547,837円	0円	0円	2,000,000円	547,837円
能義こども園を教育支援センターあすなろ分室と位置づけ、一人一人の課題に応じた支援を必要とする不登校児童・生徒の居場所づくりを行った。														
														
農業体験活動の様子														

				決算事項別明細書				P119	
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課		
中事業		20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		28	学校図書館活性化事業費			款	10	教育費	
事業開始年度				令和5年度		項	01	教育総務費	
事業進捗度				－		目	03	教育支援事業費	
当初予算額				51,316,000 円	目的	読書活動と学校図書館活用教育の推進を図る。			
予算現額				50,079,000 円					
決算額 A				48,748,865 円					
財源内訳	国・県支出金		県	14,858,000 円					
	地方債			0 円					
	その他		基金外	17,236,751 円					
	一般財源			16,654,114 円					
人件費コスト B		0.4人役	2,898,800 円		総事業費 A+B		51,647,665 円		
【事業名称】									
【学校図書館活性化事業】				3,934,202円	0円	0円	12,231円	3,921,971円	
教育委員会事務局内に学校図書館支援センタースタッフを配置し、学校図書館「学びのサポーター」の研修の実施や図書管理システムの活用等により、学校図書館の支援や機能の充実を図った。									
【学びのサポーター配置事業】				44,814,663円	14,858,000円	0円	17,224,520円	12,732,143円	
学校司書等による学びのサポート事業補助金を活用し、各学校図書館に学びのサポーター22名を配置し、読書活動の推進やICTを活用した学習支援等、学校図書館を拠点とした子どもたちの学びを支援した。									
									
ICTを活用した図書館での授業風景（十神小学校）									
									
学校司書研修の様子									

				決算事項別明細書			P119
大 事 業		20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課
中 事 業		20	学校教育の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小 事 業		29	I C T 教育推進事業費			款	10 教育費
事業開始年度		令和5年度		項		01 教育総務費	
事業進捗度		－		目		03 教育支援事業費	
当 初 予 算 額			50,382,000 円		目的	ICT環境を整備し「情報活用能力の育成」や「子どもたちの学びを深める授業改善」を図り、ICT教育を推進する。	
予 算 現 額			49,188,000 円				
決 算 額 A			48,548,203 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地 方 債		0 円				
	そ の 他	基金外	47,121,148 円				
	一 般 財 源		1,427,055 円				
人件費コスト B		0.4人役	2,898,800 円		総事業費 A+B		51,447,003 円
【事業名称】事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 【ICT教育推進事業】48,418,963円 0円 0円 46,991,908円 1,427,055円 1人1台整備した教育用端末や大型提示装置を活用し、個に応じた指導と協働的な学びを一層充実させるための環境整備を行うとともに、情報活用教育指導講師を配置し、研修や学校訪問等を通して授業でのICT機器の活用方法についての助言、支援を行った。 また、ICT活用研究指定校事業を実施し、授業改善に向けて実践を通じた研究を行い、その成果について市内全校で共有した。 ● 主な事業費 ・情報活用教育指導講師報酬等5,709,849円 ・デジタル教科書使用料6,708,982円 ・器具借上料30,738,312円 【情報科学高校との連携事業】129,240円 0円 0円 129,240円 0円 市内の小中学生が情報科学高校に出向いて、プログラミング学習の実施、ドローン操作体験や高校生との交流などを行った。高校生のサポートを受けての学習に加え、今後の学校生活を送るにあたってのアドバイスなどを受けた。   Chromebookで楽器演奏の手本動画を見ながら個人練習をする様子（赤屋小学校）							

					決算事項別明細書			P119						
大事業		20	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課						
中事業		20	学校教育の充実			予算科目	会計	01	一般会計					
小事業		34	小学校管理費				款	10	教育費					
事業開始年度			令和5年度				項	02	小学校費					
事業進捗度			－				目	01	学校管理費					
当初予算額			201,240,000 円			目的	小学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校の維持管理を行う。							
予算現額			205,312,000 円											
決算額 A			182,955,092 円											
財源内訳	国・県支出金		0 円											
	地方債	公共施設	8,400,000 円											
	その他	基金外	6,840,460 円											
	一般財源		167,714,632 円											
人件費コスト B		1.1人役	7,971,700 円			総事業費 A+B		190,926,792 円						
【事業名称】										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【小学校施設維持・管理】										182,955,092円	0円	8,400,000円	6,840,460円	167,714,632円
小学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図った。また各種設置設備等について、法令等を遵守した適切な状態で維持し、安全に稼働させるため、清掃や保守点検業務を行った。														
● 市内小学校（17校）														
● 経費の内訳														
・報酬 25,666,000円														
・職員手当 3,962,911円														
・共済費 5,106,585円														
・需用費 102,277,715円														
・役務費 10,940,233円														
・委託料 21,282,031円														
・使用料及び賃借料 11,619,300円														
・備品購入費 2,100,317円														
合計 182,955,092円														

					決算事項別明細書			P119						
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課							
中事業		20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計						
小事業		40	小学校保健管理費			款	10	教育費						
事業開始年度			令和5年度			項	02	小学校費						
事業進捗度			－			目	01	学校管理費						
当初予算額			8,154,000 円		目的	学校医と連携を図り、児童の健康管理を充実する。								
予算現額			8,154,000 円											
決算額 A			7,930,703 円											
財源内訳	国・県支出金		国	291,000 円										
	地方債			0 円										
	その他			0 円										
	一般財源			7,639,703 円										
人件費コスト B			0.3人役	2,174,100 円	総事業費 A+B		10,104,803 円							
【事業名称】										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【定期健康診断】										5,621,140円	291,000円	0円	0円	5,330,140円
へき地児童生徒援助費等補助金（保健管理費）を活用し、学校医（内科、眼科、耳鼻科、歯科）による定期健康診断を実施した。児童の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。														
● 対象学年 内科・眼科・歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1・2・5学年														
【各種検査】										1,494,482円	0円	0円	0円	1,494,482円
尿検査、心電図検査を実施することで児童の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。														
● 対象学年 尿検査：全学年 心電図検査：1・4学年														
【感染症対策消耗品費】										815,081円	0円	0円	0円	815,081円
インフルエンザ等の感染症予防対策として、除菌ウェットティッシュ、ハンドソープ、消毒液等を購入し各学校に配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。														

				決算事項別明細書		P119		
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署		教育総務課	
中事業		20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		43	小学校整備費			款	10	教育費
事業開始年度			令和5年度			項	02	小学校費
事業進捗度			－			目	01	学校管理費
当初予算額			144,218,000 円		目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。		
予算現額			180,541,000 円					
決算額 A			154,525,283 円					
財源内訳	国・県支出金	国	27,187,000 円					
	地方債	過疎外	125,100,000 円					
	その他		0 円					
	一般財源		2,238,283 円					
人件費コスト B		1.2人役	8,696,400 円		総事業費 A+B		163,221,683 円	
【事業名称】				事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【小学校整備事業】				154,525,283 円	27,187,000 円	125,100,000 円	0 円	2,238,283 円
小学校を運営していく上で、施設の破損、劣化等による危険箇所を確認し、維持修繕、工事を実施した。								
● 経費の内訳								
・需用費		7,197,483 円						
・役務費		363,000 円						
・委託料		9,009,000 円						
・工事請負費		137,955,800 円						
合計		154,525,283 円						
● 主な工事内容								
・屋内運動場照明設備改修工事（飯梨、山佐、赤屋、布部）		37,961,000 円						
・空調設備等改修工事（社日、赤江、十神、荒島、南、安田、広瀬）		28,695,000 円						
・体育施設改修工事（山佐、飯梨、赤屋、布部）		19,527,200 円						
・プール改修工事（広瀬、荒島、井尻、赤屋、赤江）		15,614,500 円						
・トイレ改修工事（赤江）		2,915,000 円						
								
屋内運動場照明設備改修工事（飯梨）								
								
空調設備等改修工事（赤江）								
								
体育施設改修工事（山佐）								
								
プール改修工事（広瀬）								
※翌年度繰越額		工事請負費		6,670,000 円				
社日小学校空調設備等改修工事に係る経費。必要な資材が全国的な品不足になり、入手困難であるため年度内完了が困難となったため。								

【繰越明許】				決算事項別明細書				P119	
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署		教育総務課		
中事業		20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		43	小学校整備費			款	10	教育費	
事業開始年度		令和4年度				項	02	小学校費	
事業進捗度		－				目	01	学校管理費	
当 初 予 算 額			0 円			目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。		
予 算 現 額			13,355,000 円						
決 算 額 A			12,354,100 円						
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地 方 債	公共施設	11,000,000 円						
	そ の 他		0 円						
	一 般 財 源		1,354,100 円						
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B		12,354,100 円		
【事業名称】				事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【小学校整備事業】				12,354,100円	0円	11,000,000円	0円	1,354,100円	
● 経費の内訳									
・ 工事請負費				12,354,100円					
● 工事内容									
・ トイレ改修工事（赤江）									
									
トイレ改修工事（赤江）									
抗菌仕様トイレブース、和風便器の洋式化、床下配水管取替等の改修工事を行った。 （教室棟2階中央トイレ6カ所、2階西側トイレ3カ所、3階トイレ5カ所）									

					決算事項別明細書			P121									
大事業		20	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課									
中事業		20	学校教育の充実			予算科目	会計	01	一般会計								
小事業		46	小学校教育振興費				款	10	教育費								
事業開始年度			令和5年度				項	02	小学校費								
事業進捗度			－				目	02	教育振興費								
当初予算額			26,550,000 円			目的	児童の学習環境を整えることにより、児童の学習意欲の向上を図り、創造性豊かな学習を実践する。										
予算現額			24,050,000 円														
決算額 A			23,021,878 円														
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県	1,935,988 円														
	地方債		0 円														
	その他		0 円														
	一般財源		21,085,890 円														
人件費コスト B		0.5人役	3,623,500 円			総事業費 A+B		26,645,378 円									
【事業名称】事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源																	
【小学校教育振興費】17,214,249円 27,988円 0円 0円 17,186,261円 授業等で必要となる教材備品、図書、教師用指導書等の購入、社会科見学用バスの借り上げ、および安来市小学校体育連盟負担金、小学校教育研究会負担金の支払いを行った。 また、スクールバスのない小学校の遠距離通学の児童に対して、広域生活バス定期券購入費用の補助を行った。広域生活バスが利用できない児童に対しても年額9,000円以内の補助を行った。																	
【理科教育設備整備費等事業】4,003,321円 1,908,000円 0円 0円 2,095,321円 理科教育設備整備費等補助金（国1/2）を活用し理科等にかかる教材の充実を図った。																	
【学校プール代替事業】1,804,308円 0円 0円 0円 1,804,308円 自校プールが老朽化により使用できなくなった小学校が市民プールや近隣小学校、社会体育施設のプールで水泳学習を行った。																	
<table><tr><td>利用施設</td><td>利用校</td></tr><tr><td>安来市民プール</td><td>宇賀荘小学校、南小学校、能義小学校、飯梨小学校、安田小学校、母里小学校</td></tr><tr><td>広瀬勤労者体育センター</td><td>比田小学校、山佐小学校、布部小学校</td></tr><tr><td>井尻小学校</td><td>赤屋小学校</td></tr></table>										利用施設	利用校	安来市民プール	宇賀荘小学校、南小学校、能義小学校、飯梨小学校、安田小学校、母里小学校	広瀬勤労者体育センター	比田小学校、山佐小学校、布部小学校	井尻小学校	赤屋小学校
利用施設	利用校																
安来市民プール	宇賀荘小学校、南小学校、能義小学校、飯梨小学校、安田小学校、母里小学校																
広瀬勤労者体育センター	比田小学校、山佐小学校、布部小学校																
井尻小学校	赤屋小学校																

				決算事項別明細書			P121													
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課													
中事業		20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計												
小事業		49	スクールバス運行事業費			款	10	教育費												
事業開始年度			令和5年度			項	02	小学校費												
事業進捗度			－			目	02	教育振興費												
当初予算額			22,948,000 円		目的	比田地区・山佐地区・布部地区の小学校統合に伴い、通学が困難な児童が円滑に登校できるようにする。														
予算現額			21,448,000 円																	
決算額 A			20,532,052 円																	
財源内訳	国・県支出金		国	3,750,000 円																
	地方債		辺地	5,900,000 円																
	その他			0 円																
	一般財源			10,882,052 円																
人件費コスト B		0.4人役	2,898,800 円		総事業費 A+B		23,430,852 円													
<table><tr><td>【事業名称】</td><td>事業費</td><td>国・県支出金</td><td>地方債</td><td>その他</td><td>一般財源</td></tr><tr><td>【スクールバス運行事業】</td><td>20,532,052円</td><td>3,750,000円</td><td>5,900,000円</td><td>0円</td><td>10,882,052円</td></tr></table> 比田・山佐・布部各地区において、遠距離通学となる児童が円滑に登下校できるようにスクールバスを運行した。また、市内の小中学校の校外活動のための特別臨時便を運行した。布部小学校のバスが老朽化したため新規車両を購入した。 ● スクールバス運行コース ・ 東比田地区～比田小学校 ・ 奥田原地区～山佐小学校 ・ 西谷地区～下布部地区～布部小学校 ● 運行路線 ・ 比田小学校：東比田地区～学校までの区間 約39.0km（往復） ・ 山佐小学校：奥田原地区～学校までの区間 約34.0km（往復） ・ 布部小学校：西谷地区・下布部地区～学校までの区間 約65.0km（往復） ※3地区ともに登校時は1便、下校時は学年による下校時刻の違い等に対応するため2便で運行 ● 利用者数 ・ 比田小学校：13名 ・ 山佐小学校：11名 ・ 布部小学校：4名									【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【スクールバス運行事業】	20,532,052円	3,750,000円	5,900,000円	0円	10,882,052円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源															
【スクールバス運行事業】	20,532,052円	3,750,000円	5,900,000円	0円	10,882,052円															
 スクールバスで下校する様子（布部小学校）																				

【繰越明許】				決算事項別明細書				P121	
大 事 業		20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課		
中 事 業		20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計	
小 事 業		49	スクールバス運行事業費			款	10	教育費	
事業開始年度			令和4年度			項	02	小学校費	
事業進捗度			－			目	02	教育振興費	
当 初 予 算 額			0 円		目的	比田地区・山佐地区・布部地区の小学校統合に伴い、通学が困難な児童が円滑に登校できるようにする。			
予 算 現 額			10,300,000 円						
決 算 額 A			10,051,150 円						
財源内訳	国・県支出金			0 円					
	地 方 債		過疎	9,400,000 円					
	そ の 他			0 円					
	一 般 財 源			651,150 円					
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B		10,051,150 円		
【事業名称】				事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【スクールバス運行事業費】				10,051,150円	0円	9,400,000円	0円	651,150円	
車両の故障により比田小学校スクールバスとして令和4年度内に新規車両を購入する予定であったが、半導体不足等による納車時期の遅れにより、令和5年度に事業を繰り越し、車両の購入と納車までの代替車両の運行委託を行った。									
									
購入した比田小学校スクールバス									

				決算事項別明細書			P121	
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課	
中事業		20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		52	教育研究指定校事業費			款	10	教育費
事業開始年度			令和5年度			項	02	小学校費
事業進捗度			－			目	02	教育振興費
当初予算額			300,000 円		目的	教育課程の編成、指導方法等の工夫改善に向けた実践研究とその研究結果の普及拡大を図る。各教科の目標や内容に照らした児童生徒の学習状況を把握し、今後の教育課程の工夫改善を図る。		
予算現額			300,000 円					
決算額 A			286,920 円					
財源内訳	国・県支出金	県10/10	286,920 円					
	地方債		0 円					
	その他		0 円					
	一般財源		0 円					
人件費コスト B		0.3人役	2,174,100 円		総事業費 A+B		2,461,020 円	
【事業名称】								
【複式教育研究指定校事業】			286,920円	286,920円	0円	0円	0円	
島根県の複式教育指定校事業を活用し、布部小学校を研究指定校に定め、効果的な学年別指導のあり方を研究した。研究対象教科は算数とし、学年別指導や課題設定、ICTの活用の方法について研究を進め、成果の普及を図るため公開授業を実施した。								
								
複式学級における算数の学年別指導の様子（布部小学校）								

					決算事項別明細書			P121	
大事業		20	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課	
中事業		20	学校教育の充実			予算科目	会計	01	一般会計
小事業		58	中学校管理費				款	10	教育費
事業開始年度			令和5年度				項	03	中学校費
事業進捗度			－				目	01	学校管理費
当 初 予 算 額			70,769,000 円			目的	中学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校の維持管理を行う。		
予 算 現 額			77,555,000 円						
決 算 額 A			66,904,971 円						
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地 方 債	公共施設	2,300,000 円						
	そ の 他	基金外	2,584,727 円						
	一 般 財 源		62,020,244 円						
人件費コスト B		1.0人役	7,247,000 円			総事業費 A+B		74,151,971 円	
【事業名称】事業費国・県支出金地方債その他一般財源									
【中学校施設維持・管理】66,904,971円0円2,300,000円2,584,727円62,020,244円									
中学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図った。また各種設置設備等について、法令等を遵守した適切な状態で維持し、安全に稼働させるため、清掃や保守点検業務を行った。									
● 市内中学校（5校）									
● 経費の内訳									
・報酬7,518,935円									
・職員手当1,231,905円									
・共済費1,570,948円									
・需用費39,930,648円									
・役務費5,398,239円									
・委託料7,289,161円									
・使用料及び賃借料3,073,993円									
・原材料費49,500円									
・備品購入費841,642円									
合計66,904,971円									

					決算事項別明細書			P121	
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課		
中事業		20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		64	中学校保健管理費			款	10	教育費	
事業開始年度			令和5年度			項	03	中学校費	
事業進捗度			－			目	01	学校管理費	
当初予算額			3,323,000 円		目的	学校医と連携を図り、生徒の健康管理を充実する。			
予算現額			3,323,000 円						
決算額 A			3,162,383 円						
財源内訳	国・県支出金			0 円					
	地方債			0 円					
	その他			0 円					
	一般財源			3,162,383 円					
人件費コスト B		0.3人役	2,174,100 円		総事業費 A+B		5,336,483 円		
【事業名称】事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源									
【定期健康診断】2,013,980円 0円 0円 0円 2,013,980円 学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）、薬剤師による定期健康診断を実施し、生徒の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。 ● 対象学年 内科・眼科・歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1学年									
【各種検査】851,620円 0円 0円 0円 851,620円 尿検査及び心電図検査を実施することで生徒の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。 ● 対象学年 尿検査：全学年 心電図検査：1学年									
【感染症対策消耗品費】296,783円 0円 0円 0円 296,783円 インフルエンザ等の感染症予防として、除菌ウェットティッシュ、ハンドソープ、加湿器等を購入し、各学校へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。									

				決算事項別明細書		P121	
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署		教育総務課
中事業		20	学校教育の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小事業		67	中学校整備費			款	10 教育費
事業開始年度		令和5年度		項		03 中学校費	
事業進捗度		－		目		01 学校管理費	
当初予算額			38,900,000 円		目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。	
予算現額			42,900,000 円				
決算額 A			34,028,500 円				
財源内訳	国・県支出金	国1/3	2,492,000 円				
	地方債	過疎外	30,600,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		936,500 円				
人件費コスト B		1.1人役	7,971,700 円		総事業費 A+B		42,000,200 円
【事業名称】							
【中学校整備事業】		34,028,500円	2,492,000円	30,600,000円	0円	936,500円	
中学校を運営していく上で、施設の破損、劣化等による危険箇所を確認し、維持修繕、工事を実施した。							
● 経費の内訳							
・ 需要費		3,168,000円					
・ 役務費		99,000円					
・ 委託料		2,728,000円					
・ 工事請負費		28,033,500円					
合計		34,028,500円					
● 主な工事内容							
・ 体育館照明器具改修工事（二中）		6,820,000円					
・ 空調設備等改修工事（三中、広瀬中、伯太中）		16,390,000円					
・ 地下タンク改修工事（二中）		2,975,500円					
・ 体育館外壁改修工事（三中）		1,848,000円					
							
体育館照明器具改修工事（二中）							
							
空調設備等改修工事（伯太中）							
							
地下タンク改修工事（二中）							
							
体育館外壁改修工事（三中）							

					決算事項別明細書			P123	
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署			学校教育課	
中事業		20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		70	中学校教育振興費			款	10	教育費	
事業開始年度			令和5年度			項	03	中学校費	
事業進捗度			－			目	02	教育振興費	
当初予算額			26,370,000 円		目的	生徒の学習環境を整えることにより、生徒の学習意欲の向上を図り、創造性豊かな学習を実践する。			
予算現額			21,569,000 円						
決算額 A			19,774,287 円						
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県	2,185,012 円						
	地方債		0 円						
	その他		0 円						
	一般財源		17,589,275 円						
人件費コスト B		0.4人役	2,898,800 円		総事業費 A+B			22,673,087 円	
【事業名称】									
事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源									
【中学校教育振興費】 14,062,032円 7,012円 0円 0円 14,055,020円									
授業等で必要となる教材備品、図書、教師用指導書等の購入、学校行事用のバスの借上げ、および安来市中学校体育連盟負担金、中学校教育研究会負担金、中学校生徒派遣交付金の支払いを行った。									
また、遠距離通学の生徒に対して、広域生活バス定期券購入費用の補助を行った。広域生活バスが利用できない生徒に対しても年額12,000円以内の補助を行った。									
【理科教育設備整備費等事業】 1,669,230円 834,000円 0円 0円 835,230円									
理科教育設備整備費等補助金（国1/2）を活用し理科等にかかる教材の充実を図った。									
【部活動地域指導者活用支援事業】 4,043,025円 1,344,000円 0円 0円 2,699,025円									
専門的な指導者がいない中学校の部活動に、実技指導力を備えた地域の社会人指導者（地域指導者）を派遣した。									
対象校：計5校（全中学校）									
運動部20名（野球、バスケットボール、バレーボール、卓球、体操、剣道、ソフトテニス）									
文化部1名（弦楽）									

					決算事項別明細書			P123						
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署		子ども未来課							
中事業		10	結婚・出産・子育て支援の充実		予算科目	会計	01	一般会計						
小事業		75	幼稚園管理費			款	10	教育費						
事業開始年度			令和5年度			項	04	幼稚園費						
事業進捗度			－			目	01	幼稚園費						
当初予算額			16,189,000 円		目的	幼稚園教育向上のため、必要経費を確保し運営の充実を図る。								
予算現額			15,599,000 円											
決算額 A			14,226,216 円											
財源内訳	国・県支出金	国1/3 県1/3	376,000 円											
	地方債		0 円											
	その他	使用料外	310,665 円											
	一般財源		13,539,551 円											
人件費コスト B		3.5人役	25,364,500 円		総事業費 A+B		39,590,716 円							
【事業名称】										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【幼稚園管理事業】										13,838,631円	376,000円	0円	310,665円	13,151,966円
園を運営していく上で必要な経費を確保し、園運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。														
● 市内幼稚園（2園）														
・入園児童数 (単位：人)														
施設名		R元年度 (R元. 5. 1)	R2年度 (R2. 5. 1)	R3年度 (R3. 5. 1)	R4年度 (R4. 5. 1)	R5年度 (R5. 5. 1)								
安来幼稚園		49	35	35	28	24								
宇賀荘幼稚園		休園	休園	休園	休園	休園								
計		49	35	35	28	24								
【給食費助成事業（市立幼稚園）】										387,585円	0円	0円	0円	387,585円
保護者から実費徴収される副食費について多子世帯の経済負担を軽減し、子育てしやすい環境づくりを推進するため、3人以上の子どもを育てている世帯の3人目以降の4・5歳児の副食費を免除した。 また、国の基準により給食費が免除となる児童の給食費について負担した。														

					決算事項別明細書			P123																															
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署			子ども未来課																															
中事業		10	結婚・出産・子育て支援の充実		予算科目	会計	01	一般会計																															
小事業		80	幼稚園保健管理費			款	10	教育費																															
事業開始年度			令和5年度			項	04	幼稚園費																															
事業進捗度			－			目	01	幼稚園費																															
当初予算額			738,000 円		目的	園医と連携を図り、幼児の健康管理を充実する。																																	
予算現額			734,000 円																																				
決算額 A			617,030 円																																				
財源内訳	国・県支出金		県1/2	155,000 円																																			
	地方債			0 円																																			
	その他		負担金	4,590 円																																			
	一般財源			457,440 円																																			
人件費コスト B			0.1人役	724,700 円	総事業費 A+B			1,341,730 円																															
<table><tr><td>【事業名称】</td><td>事業費</td><td>国・県支出金</td><td>地方債</td><td>その他</td><td>一般財源</td></tr><tr><td>【幼稚園保健管理事業】</td><td>306,099円</td><td>0円</td><td>0円</td><td>4,590円</td><td>301,509円</td></tr><tr><td colspan="6">学校保健安全法施行規則に基づき、幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努めた。</td></tr><tr><td>【新型コロナウイルス感染症対策事業】</td><td>310,931円</td><td>155,000円</td><td>0円</td><td>0円</td><td>155,931円</td></tr><tr><td colspan="6">安来幼稚園における新型コロナウイルス感染症拡大防止用の消耗品等を購入した。 (島根県幼児教育の質の向上のための緊急環境整備事業補助金 県1/2)</td></tr></table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【幼稚園保健管理事業】	306,099円	0円	0円	4,590円	301,509円	学校保健安全法施行規則に基づき、幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努めた。						【新型コロナウイルス感染症対策事業】	310,931円	155,000円	0円	0円	155,931円	安来幼稚園における新型コロナウイルス感染症拡大防止用の消耗品等を購入した。 (島根県幼児教育の質の向上のための緊急環境整備事業補助金 県1/2)					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																		
【幼稚園保健管理事業】	306,099円	0円	0円	4,590円	301,509円																																		
学校保健安全法施行規則に基づき、幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努めた。																																							
【新型コロナウイルス感染症対策事業】	310,931円	155,000円	0円	0円	155,931円																																		
安来幼稚園における新型コロナウイルス感染症拡大防止用の消耗品等を購入した。 (島根県幼児教育の質の向上のための緊急環境整備事業補助金 県1/2)																																							

				決算事項別明細書				P123	
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署			子ども未来課	
中事業		10	結婚・出産・子育て支援の充実		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		90	幼稚園型認定こども園管理費			款	10	教育費	
事業開始年度			令和5年度			項	04	幼稚園費	
事業進捗度			－			目	01	幼稚園費	
当初予算額			11,063,000 円		目的	教育・保育の充実した提供のため、必要経費を確保し運営の充実を図る。			
予算現額			11,593,000 円						
決算額 A			10,484,648 円						
財源内訳	国・県支出金	国1/3 県1/3	326,000 円						
	地方債		0 円						
	その他	使用料外	70,007 円						
	一般財源		10,088,641 円						
人件費コスト B		3.5人役	25,364,500 円		総事業費 A+B			35,849,148 円	
【事業名称】事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源									
【幼稚園型認定こども園管理事業】10,484,648円 326,000円 0円 70,007円 10,088,641円									
島田こども園を運営していく上で必要な経費を確保し、園運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。									
● 市内幼稚園型認定こども園（2園）									
・入園児童数（単位：人）									
施設名		R元年度 (R元. 5. 1)	R2年度 (R2. 5. 1)	R3年度 (R3. 5. 1)	R4年度 (R4. 5. 1)	R5年度 (R5. 5. 1)			
島田こども園	1号	6	7	6	4	4			
	2号	6	10	7	8	4			
	計	12	17	13	12	8			
能義こども園	1号	6	休園	休園	休園	休園			
	2号	2							
	計	8							
計		20	17	13	12	8			
(他市町村からの入園児童は除く。)									
※能義こども園は令和2年度以降の入所希望児童数が10人未満だったため、休園としている。									

					決算事項別明細書			P123						
大 事 業		20	子育て・教育・文化		担当部署			子ども未来課						
中 事 業		10	結婚・出産・子育て支援の充実		予算科目	会計	01	一般会計						
小 事 業		95	幼稚園型認定こども園保健管理費			款	10	教育費						
事業開始年度			令和5年度			項	04	幼稚園費						
事業進捗度			－			目	01	幼稚園費						
当 初 予 算 額			715,000 円		目的	園医と連携を図り、幼児の健康管理を充実する。								
予 算 現 額			712,000 円											
決 算 額 A			264,111 円											
財源内訳	国・県支出金		県1/2	31,000 円										
	地 方 債			0 円										
	そ の 他		負担金	1,360 円										
	一 般 財 源			231,751 円										
人件費コスト B			0.1人役	724,700 円	総事業費 A+B			988,811 円						
【事業名称】										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【幼稚園型認定こども園保健管理事業】										200,550円	0円	0円	1,360円	199,190円
学校保健安全法施行規則に基づき、幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努めた。														
【新型コロナウイルス感染症対策事業】										63,561円	31,000円	0円	0円	32,561円
島田こども園における新型コロナウイルス感染症拡大防止用の消耗品等を購入した。 (島根県幼児教育の質の向上のための緊急環境整備事業補助金 県1/2)														

				決算事項別明細書		P123	
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署		地域振興課
中事業		40	青少年の健全育成		予算科目	会計	01 一般会計
小事業		12	社会教育総務費			款	10 教育費
事業開始年度		令和5年度		項		05 社会教育費	
事業進捗度		－		目		01 社会教育総務費	
当初予算額			4,406,000 円		目的	社会教育活動の活性化を進め、地域教育力の向上を図る。地域資源を活用した体験学習を通して青少年健全育成の推進を図る。	
予算現額			4,364,000 円				
決算額 A			4,284,434 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	諸収入	15,138 円				
	一般財源		4,269,296 円				
人件費コスト B		0.4人役	2,898,800 円		総事業費 A+B		7,183,234 円
【事業名称】							
【社会教育事業】		3,515,634円		0円	0円	15,138円	3,500,496円
社会教育活動に携わる社会教育主事を雇用し、交流センターや外部講師等との連携によって、自然体験「大山自然体験」や「ペットボトルロケット大会」を「やすぎ子ども探検隊」事業として実施した。その他に高校生世代の地域に関わるきっかけづくりを目的とした高校との連携事業を実施した。							
さらに、社会教育委員の会を2回開催し、次世代の育成や社会教育委員の活動について意見交換を行い、地域教育力の向上に努めた。							
● 実施講座：6 連携事業：1 総参加者数：210人							
							
安来子ども探検隊「大山自然体験」				社会教育委員の会 研修会			
【二十歳の集い開催事業】		768,800円		0円	0円	0円	768,800円
令和6年安来市二十歳の集いは二十歳の集い実行委員会に業務委託し、開催した。							
● 令和6年1月3日開催							
● 会場：安来市総合文化ホール アルテピア							
● 出席者：296人（対象者364人）							
							
受付の様子				式典の様子			

				決算事項別明細書		P123		
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署		地域振興課	
中事業		40	青少年の健全育成		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		15	結集子育て協働プロジェクト事業費			款	10	教育費
事業開始年度			令和5年度			項	05	社会教育費
事業進捗度			—			目	01	社会教育総務費
当初予算額			1,269,000 円		目的	地域住民が積極的に教育や子育て支援にかかわる環境づくりを進め、学校・家庭・地域住民の連携する仕組みを作ることにより、社会全体の教育力向上を図る。		
予算現額			1,071,000 円					
決算額 A			973,401 円					
財源内訳	国・県支出金	県2/3	648,000 円					
	地方債		0 円					
	その他		0 円					
	一般財源		325,401 円					
人件費コスト B		0.6人役	4,348,200 円		総事業費 A+B		5,321,601 円	
【事業名称】								
【結集子育て協働プロジェクト事業】			973,401円	648,000円	0円	0円	325,401円	
学校支援・放課後支援・家庭教育支援を総合的に調整する地域コーディネーターを中学校区に配置し、学校・地域・家庭が連携・協働により、地域全体で子育てにかかわる仕組みづくりを行った。また、子育て支援に携わる地域人材のための研修を実施した。								
 								
子どもたちを支えるスキルアップ講座（遊び創り）								
家庭教育支援（親学プログラム）								
 								
学校支援（裁縫ボランティア）								
放課後支援（夏休み体験）								

					決算事項別明細書			P125	
大事業		70	参画・協働・行財政			担当部署		地域振興課	
中事業		20	地域コミュニティの育成			予算科目	会計	01	一般会計
小事業		10	公民館総務費				款	10	教育費
事業開始年度			令和5年度				項	05	社会教育費
事業進捗度			－				目	02	公民館費
当初予算額			7,244,000 円			目的	中央交流センター及び地区交流センターの共通する業務において入札契約等を包括的に行い、コスト削減や事務の効率化を図る。		
予算現額			6,619,000 円						
決算額 A			5,203,081 円						
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地方債		0 円						
	その他		0 円						
	一般財源		5,203,081 円						
人件費コスト B		0.4人役	2,898,800 円		総事業費 A+B		8,101,881 円		
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源									
【交流センター包括事業】 5,203,081円 0円 0円 0円 5,203,081円									
中央交流センター及び地区交流センターの消防用設備保守点検業務委託等について、包括的に実施するとともに、業務用の端末の更新を実施した。									
● 公民館総合保障制度損害賠償責任保険料 1,258,200円									
● 消防用施設保守点検業務委託料 979,000円									
● 特殊建築物定期検査委託料 360,800円									
● 業務用端末一式 2,000,020円 (18台)									
● その他 605,061円									

					決算事項別明細書			P125						
大 事 業		70	参画・協働・行財政			担当部署		地域振興課						
中 事 業		20	地域コミュニティの育成			予算科目	会計	01	一般会計					
小 事 業		15	中央公民館管理費				款	10	教育費					
事業開始年度			令和5年度				項	05	社会教育費					
事業進捗度			－				目	02	公民館費					
当 初 予 算 額			24,555,000 円			目的	中央交流センターの維持管理を行い、生涯学習の場を提供するとともに、地区交流センターの包括的支援を行う。							
予 算 現 額			26,244,000 円											
決 算 額 A			25,058,508 円											
財源内訳	国・県支出金		0 円											
	地 方 債		0 円											
	そ の 他	使用料外	2,212,430 円											
	一 般 財 源		22,846,078 円											
人件費コスト B		0.4人役	2,898,800 円			総事業費 A+B		27,957,308 円						
【事業名称】										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【中央交流センター維持管理事業】										25,058,508円	0円	0円	2,212,430円	22,846,078円
安来、広瀬、伯太の3つの中央交流センターにて、保守点検業務委託等、施設の維持管理を行った。														

				決算事項別明細書				P125	
大 事 業		70	参画・協働・行財政		担当部署		地域振興課		
中 事 業		20	地域コミュニティの育成		予算科目	会計	01	一般会計	
小 事 業		20	地区公民館管理費			款	10	教育費	
事業開始年度				令和5年度		項	05	社会教育費	
事業進捗度				—		目	02	公民館費	
当 初 予 算 額				181,392,000 円	目的	地域コミュニティの中核である地区交流センターを中心に、地域振興事業や社会教育活動を通じて地域力の醸成を図る。			
予 算 現 額				183,729,000 円					
決 算 額 A				180,402,757 円					
財源内訳	国・県支出金			0 円					
	地 方 債	過疎		13,500,000 円					
	そ の 他	基金外		37,956,037 円					
	一 般 財 源			128,946,720 円					
人件費コスト B			0.9人役	6,522,300 円	総事業費 A+B		186,925,057 円		
【事業名称】					事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【地区交流センター維持管理運営事業】					180,402,757円	0円	13,500,000円	37,956,037円	128,946,720円
各地区交流センターの施設管理及び特色ある地域づくりを行うための地域振興事業を行った。									
● 事業費内訳									
・ 会計年度任用職員					126,170,400円				
地区交流センター24館の館長及び主事に係る報酬外									
・ 運営委託料									
活性化事業委託料（事業）					13,800,000円				
活性化事業委託料（管理）					31,576,000円				
・ その他					8,856,357円				
									
島田交流センター：わんぱくクラブ					十神交流センター：縁や縁やカフェ				
									
地域づくり学習会									

				決算事項別明細書		P125	
大事業		70	参画・協働・行財政		担当部署		地域振興課
中事業		20	地域コミュニティの育成		予算科目	会計	01 一般会計
小事業		25	中央公民館整備費			款	10 教育費
事業開始年度		令和5年度		項		05 社会教育費	
事業進捗度		—		目		02 公民館費	
当初予算額			2,802,000 円		目的	中央交流センター施設の整備及び改修工事を行う。	
予算現額			2,484,000 円				
決算額 A			2,483,800 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	過疎	2,400,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		83,800 円				
人件費コスト B		0.3人役	2,174,100 円		総事業費 A+B		4,657,900 円
【事業名称】							
【中央交流センター整備事業】		2,483,800円		国・県支出金	0円	地方債	2,400,000円
				その他	0円	一般財源	83,800円
中央交流センターを適正に管理し安全に利用するため、施設の改修等を行った。							
● 実施事業及び事業費							
・ 安来中央交流センター高圧コンデンサ更新工事				899,800円			
・ 安来中央交流センター揚水ポンプ更新工事				473,000円			
・ 広瀬中央交流センター吸収式冷温水発生機バーナー他部品取替工事				847,000円			
・ 伯太中央交流センタートイレ改修工事				264,000円			
							
高圧コンデンサ更新				揚水ポンプ更新			
							
吸収式冷温水発生機バーナー他部品取替				トイレ改修			

				決算事項別明細書			P125	
大事業		70	参画・協働・行財政		担当部署		地域振興課	
中事業		20	地域コミュニティの育成		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		30	地区公民館整備費			款	10	教育費
事業開始年度		令和5年度				項	05	社会教育費
事業進捗度		—				目	02	公民館費
当初予算額			6,700,000 円		目的	地区交流センター施設の整備及び改修工事を行う。		
予算現額			6,700,000 円					
決算額 A			6,596,700 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円					
	地方債	過疎	2,300,000 円					
	その他		0 円					
	一般財源		4,296,700 円					
人件費コスト B		0.3人役	2,174,100 円		総事業費 A+B		8,770,800 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【地区交流センター施設整備事業】	6,596,700円	0円	2,300,000円	0円	4,296,700円

地区交流センターを適正に管理し安全に利用するため、施設の改修等を行った。

● 実施事業及び事業費の内訳（市内交流センター4館）

・宇波交流センター調理台改修工事	1,650,000円
・吉田交流センター駐車場造成工事	4,204,200円
・大塚交流センター調理実習室内装改修工事	258,500円
・東比田交流センター照明設備改修工事	484,000円



宇波交流センター



吉田交流センター



大塚交流センター

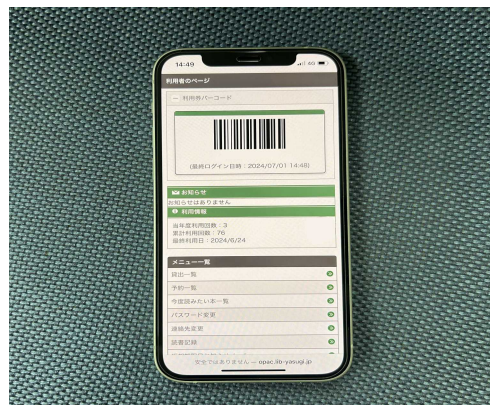


東比田交流センター

					決算事項別明細書			P125						
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署			文化課						
中事業		30	生涯学習の推進		予算科目	会計	01	一般会計						
小事業		15	市立図書館費			款	10	教育費						
事業開始年度			令和5年度			項	05	社会教育費						
事業進捗度			－			目	03	図書館費						
当初予算額			100,207,000 円		目的	生涯学習の場として市民の知る権利を保障する。また、図書、記録その他必要な資料を収集、整理、保存し、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究レクリエーション等に資することを目的として、図書館機能を充実させる。								
予算現額			100,782,000 円											
決算額 A			99,816,786 円											
財源内訳	国・県支出金		0 円											
	地方債		0 円											
	その他	基金外	34,294,333 円											
	一般財源		65,522,453 円											
人件費コスト B		1.2人役	8,696,400 円		総事業費 A+B		108,513,186 円							
【事業名称】										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【市立図書館運営事業】										63,162,586円	0円	0円	294,333円	62,868,253円
やすぎ・はくた・ひろせの各図書館（室）でさまざまな事業に取り組み、相互に巡回を通して連携を図った。														
● 開館日数 やすぎ：285日 はくた：271日 ひろせ：270日														
● 登録者数 23,455人（新規登録者数507人）														
● 個人貸出冊数：195,653冊 団体貸出39,194冊 市民一人当たり5.5冊貸出（個人貸出のみ）														
● 主な事業														
・利用促進のため、4月から開館と閉館の時刻を試行的に変更														
・新型コロナウイルス感染症の5類移行により、控えていたイベントや講座を従前同様に実施														
・各施設への巡回図書等の事業を行い利用者サービスを向上														
・市民向け行事 安来探訪（4回）、まなべ〜る講座（4回）、工作教室（1回）、クリスマス会（1回）外														
・読書普及活動 おはなしの会（140回）、子ども読書会（3回）外														
・展示														
特別展示 原爆の絵展、安来日和写真展、二人展、都市景観パネル展														
常設展示 お薦め図書、新着図書、話題の図書、書評に載った図書など12回														
・館外事業 小学校・交流センター等でのストーリーテリング、読み聞かせ														
・施設への資料配本 保育所・認定こども園、幼稚園、交流センターなど46施設														
・職場体験・施設見学の受入れ 職場体験：5回														
・広報 広報誌「メイプルつうしん」の発行（年6回）														
● 図書館別貸出数（冊）														
区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度										
やすぎ図書館		191,462	183,395	175,312										
はくた図書室		44,480	40,783	37,174										
ひろせ図書室		20,617	18,850	22,361										
計		256,559	243,028	234,847										
● 図書館別蔵書数（冊）														
区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度										
やすぎ図書館		164,615	166,297	165,235										
はくた図書室		77,150	78,735	80,494										
ひろせ図書室		20,825	19,425	19,945										
計		262,590	264,457	265,674										
【図書館システム更新事業】										36,654,200円	0円	0円	34,000,000円	2,654,200円
7月に図書館情報システムを更新し、スマートフォン、マイナンバーカードでの貸出機能やインターネットからの貸出延長機能などを導入し、サービスを強化、拡充した。														



セルフ貸出操作画面とバーコードリーダー



スマートフォンによる図書館利用カード

					決算事項別明細書			P127						
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署		文化課							
中事業		60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計						
小事業		10	総合文化ホール整備事業費			款	10	教育費						
事業開始年度			令和5年度			項	05	社会教育費						
事業進捗度			－			目	04	文化芸術施設費						
当初予算額			15,250,000 円		目的	「演じる」「観る・聴く」「集う」を基本理念とした総合文化ホールの環境整備を行い、安来市の活性化につながる「まちづくり」「ひとづくり」の拠点施設となるよう目指す。								
予算現額			15,250,000 円											
決算額 A			14,888,420 円											
財源内訳	国・県支出金			0 円										
	地方債		過疎	10,200,000 円										
	その他			0 円										
	一般財源			4,688,420 円										
人件費コスト B		0.7人役	5,072,900 円		総事業費 A+B		19,961,320 円							
【事業名称】										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【総合文化ホール整備事業】										14,888,420円	0円	10,200,000円	0円	4,688,420円
館内LED照明の計画的な交換修繕や、経年劣化による修繕を行った。また、小ホール演出照明器具のLED化を行った。														
● 修繕料														
・ 駐車場LED外灯取替修繕（5台） 1,705,000円														
・ 定期点検指摘事項修繕 825,000円														
・ LED照明取替修繕（1階トイレ周辺） 1,210,000円														
・ 重量扉修繕（小ホール） 572,000円														
 駐車場LED外灯取替修繕														
 重量扉修繕														
● 器具費														
・ 小ホール演出照明器具LED化 10,230,000円														
 小ホール演出照明器具LED化														

				決算事項別明細書				P127	
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署			文化課	
中事業		60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		15	総合文化ホール運営費			款	10	教育費	
事業開始年度				令和5年度		項	05	社会教育費	
事業進捗度				－		目	04	文化芸術施設費	
当初予算額			173,401,000 円		目的	「演じる」「観る・聴く」「集う」を基本理念に掲げ、まちづくり・ひとづくりの拠点施設となるよう管理運営を行う。			
予算現額			171,161,000 円						
決算額 A			170,059,081 円						
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地方債		0 円						
	その他	諸収入外	7,425,710 円						
	一般財源		162,633,371 円						
人件費コスト B		0.7人役	5,072,900 円		総事業費 A+B			175,131,981 円	
【事業名称】									
事業費		国・県支出金		地方債		その他		一般財源	
【総合文化ホール運営事業】		160,915,000円		0円		0円		6,300,710円 154,614,290円	
総合文化ホール「アルテピア」の管理運営を指定管理者に委託し各種事業を行った。									
● 令和5年度入館者数：88,100人									
● アルテピア主催・共催事業（全24事業 ※自主採算事業除く。）（単位：人）									
開催日		公演等						来場者	
R5.5.25		HAGANE MUSIC 2023 第一弾 FLOOK アウトリーチ（広瀬中）						140	
R5.5.25		HAGANE MUSIC 2023 第一弾 FLOOK コンサート						200	
R5.7.2		NHK「ベストオブクラシック」公開録音						637	
R5.7.9		山陰フィル わくわくファミリーコンサート						856	
R5.7.22		HAGANE MUSIC 2023 第二弾 Light in Babylon						146	
R5.7.28		森山直太朗20thアニバーサリーツアー『素晴らしい世界』						980	
R5.7.30		あるてびあ寄席 講談ワークショップ①						11	
R5.8.27		プレミアムカフェスペシャル 西川秀人と仲間たち						238	
R5.9.3		あるてびあ寄席 講談ワークショップ②						10	
R5.9.9		宝くじ文化公演 オーケストラで聴くジブリ音楽						811	
R5.9.23		HAGANE MUSIC 2023 第三弾 PAN NOTE MAGIC						185	
R5.9.25		子どもたちのための音楽鑑賞会 PAN NOTE MAGIC						790	
R5.10.1		なかうみ交響楽団第16回演奏会						465	
R5.10.2		あるてびあ寄席 講談アウトリーチ（飯梨小）						28	
R5.10.13		あるてびあ寄席 落語アウトリーチ（安来一中）						158	
R5.10.22		あるてびあ寄席 山中鹿介物語						164	
R5.11.11		しまね映画祭						253	
R5.11.16		DRUM TAO						830	
R5.11.23		ハガネツリー点灯式						100	
R5.12.8		HAGANE MUSIC 2023 第四弾 ノマトリ アウトリーチ（十神小）						79	
R5.11.25		HAGANE MUSIC 2023 第四弾 Maija Kauhanen						105	
R5.12.14		宮田大 クリニック（安来一中）						32	
R5.12.15		宮田大 チェロコンサート						479	
R6.2.23		一箱絵本市						900	

【総合文化祭、美術展開催事業】 1,150,000円 0円 0円 0円 1,150,000円

● 安来市総合文化祭（開催期間 R5.10.1（日）～11.5（日））

芸術文化を愛好する市民に気軽に発表できる機会と場を提供するとともに、作品を鑑賞すること等で芸術文化への関心を高めることを目的として開催した。総合文化ホールなどで展示部門や文芸部門、ステージ部門など14部門で多彩に開催し、出展・参加者数436人、来場者数669人を数えた。

● 安来市美術展（開催期間：R5.9.16（土）～9.21（木））

広く市民から美術作品を募り、そのうちから優れた作品を展示して、発表と鑑賞の機会をつくり、美術、文化の振興に寄与するため開催した。総合文化ホールにおいて洋画、デザイン、写真、日本画・水墨画部門の展示を行い、出展者数77人、来場者数354人を数えた。



安来市総合文化祭



安来市美術展

【子どもたちのための文化芸術鑑賞事業】 1,100,000円 0円 0円 0円 1,100,000円

市内小中学生を対象とした「子どもたちのための音楽鑑賞会」を開催し、790人の参加があった。質の高い音楽に触れる機会を創出することで、豊かな創造力を培うとともに、将来の芸術家や観客層を育成し、市の文化振興に繋げた。



子どもたちのための音楽鑑賞会（PAN NOTE MAGIC）

【地域の文化・芸術活動事業】 1,125,000円 0円 0円 1,125,000円 0円

一般財団法人地域創造が定める地域の文化・芸術活動助成事業創造プログラム助成要綱に基づき実施される事業について、交付金を交付した。

事業名	申請団体
安来寄席（落語と講談）『山中鹿介物語』創造事業	AJ共同事業体

【その他文化振興事業】 5,769,081円 0円 0円 0円 5,769,081円

総合文化ホール施設利用料（安来市利用分）外

				決算事項別明細書			P127	
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署		文化課	
中事業		60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		20	和鋼博物館費			款	10	教育費
事業開始年度				令和5年度		項	05	社会教育費
事業進捗度				—		目	04	文化芸術施設費
当初予算額			54,241,000 円		目的	和鋼博物館、金屋子神話民俗館について鉄に関わる歴史、文化等に関する資料の収集・保管・展示及び調査研究を行い、市民の利用に供し、文化の発展に資する。		
予算現額			55,433,000 円					
決算額 A			50,732,307 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円					
	地方債	地域活性化外	5,700,000 円					
	その他	使用料外	10,546,251 円					
	一般財源		34,486,056 円					
人件費コスト B		1.4人役	10,145,800 円		総事業費 A+B		60,878,107 円	
【事業名称】								
【和鋼博物館管理運営業務】			33,834,024円	0円	0円	2,546,251円	31,287,773円	
● 三本柱である「たたら」「ハガネ」「日本刀」の事業及び研究を実施								
● 幅広い世代の住民参加を目的として公開講座や企画展、イベントを実施								
● 企業、小中高校大学、鉄の道文化圏、観光業界、博物館業界、友の会など関係先と連携した事業を実施								
● 企画展、イベントの実施及び新型コロナウイルス感染症の影響収束により、令和4年度比で入館者数が28%増加								
● 古代たたら復元操業の実施に併せ、和鋼博物館を会場とする刃物まつりが開催され、操業観覧者が増加、また産業振興、賑わいの拠点としての機能を復活								
【比田収蔵庫管理運営業務】			5,076,540円	0円	3,600,000円	0円	1,476,540円	
● 閉館した金屋子神話民俗館の建物および敷地管理を実施								
● 日本遺産構成文化財の金屋子神社、西比田地区を紹介する説明板を設置								
【学芸関係事業】			1,067,654円	0円	0円	0円	1,067,654円	
● 春季企画展「そこにも！ハガネ技術展」（来館者数867人、プロテリアル工場見学70人）								
● 秋季企画展「ダンサンが守り育てた安来の芸術文化」（来館者数1,489人、現地探訪12人）								
● 公開講座 ①包丁研ぎ教室②鉄穴流し体験③月山富田城跡フィールドワーク（延べ参加者数73人）								
● 美術作品修復1件（山岡米華絵画修繕※屏風裂け目保護）								
● 展示資料等の解説を英文化し、外国人来館者への対応力強化を推進								
【和鋼博物館改修事業】			10,754,089円	0円	2,100,000円	8,000,000円	654,089円	
● 建物の修繕、保全計画及び展示計画の見直しにより、ハガネの町安来の象徴的施設の機能強化を推進（建物・設備改修）長寿命化計画策定のため、建築及び設備の改修計画事業費算定を行った。（展示改修）研究者、観光団体などから成る活用検討会議を組織し、基本構想・基本計画を策定した。								
								
秋季企画展						古代たたら復元操業		

					決算事項別明細書			P127	
大事業		20	子育て・教育・文化			担当部署		地域振興課	
中事業		60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01	一般会計
小事業		25	文化学習館費				款	10	教育費
事業開始年度			令和5年度				項	05	社会教育費
事業進捗度			－				目	04	文化芸術施設費
当初予算額			13,980,000 円			目的	市民の生涯にわたる学習活動を支援し、文化の充実と振興を推進するため、はくた文化学習館の施設の維持管理を行う。		
予算現額			13,566,000 円						
決算額 A			12,052,882 円						
財源内訳	国・県支出金			0 円					
	地方債		緊防	6,800,000 円					
	その他			0 円					
	一般財源			5,252,882 円					
人件費コスト B		0.2人役	1,449,400 円		総事業費 A+B		13,502,282 円		
【事業名称】									
事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源									
【文化学習館維持管理事業】 12,052,882円 0円 6,800,000円 0円 5,252,882円									
はくた文化学習館について保守点検の業務委託等、施設の維持管理を行う。また、図書室における運転不良の空調機について、利用者が快適に施設を利用できるよう空調機改修を行った。									
● 事業費の内訳									
・ はくた文化学習館空調設備工事設計業務 2,024,000円									
・ はくた文化学習館空調設備工事 4,785,000円									
・ 光熱水費 3,221,913円									
・ その他委託									
機械警備保守・清掃委託 848,100円									
消防用設備保守点検 154,000円									
自家用電気工作物保安管理 277,893円									
・ その他 741,976円									

				決算事項別明細書				P127	
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署			文化課	
中事業		60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計	
小事業		40	文化財総務費			款	10	教育費	
事業開始年度			令和5年度			項	05	社会教育費	
事業進捗度			—			目	05	文化財保護費	
当初予算額			2,215,000 円		目的	歴史資料である指定文化財等の保護に努め、またそれを活用することにより、地域づくり、まちづくりの振興に寄与する。			
予算現額			799,000 円						
決算額 A			403,248 円						
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地方債		0 円						
	その他		0 円						
	一般財源		403,248 円						
人件費コスト B			1.0人役	7,247,000 円	総事業費 A+B			7,650,248 円	
【事業名称】事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源									
【文化財総務事業】403,248円 0円 0円 0円 403,248円									
市内の文化財の保護と活用を行うため、安来市文化財保護委員等の専門的な知見を通じて、調査等を行った。また、安来市歴史文化講座を2回開催し情報発信を行った。									
● 安来市歴史文化講座									
第1回「仏像の基本ー美しさ、歴史、そして意味ー」									
講師：濱田 恒志 氏（島根県立古代出雲歴史博物館 主任学芸員）									
令和5年8月26日 広瀬中央交流センター 聴講者：27名									
第2回 「柴田家文書からみえる社会状況ーヒト、モノ、カネの動きー」									
講師：鳥谷 智文 氏（松江工業高等専門学校人文科学科教授）									
令和6年2月18日 伯太中央交流センター 聴講者：48名									
									
第1回 歴史文化講座					第2回 歴史文化講座				

				決算事項別明細書				P127						
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署		文化課							
中事業		60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計						
小事業		50	発掘調査事業費			款	10	教育費						
事業開始年度			令和5年度			項	05	社会教育費						
事業進捗度			－			目	05	文化財保護費						
当初予算額			3,399,000 円		目的	各種開発事業を円滑に進めるため、開発予定地の分布・試掘調査を行い、埋蔵文化財の有無について確認する。また重要遺跡についてその範囲・性格等を確認する。								
予算現額			2,349,000 円											
決算額 A			2,195,130 円											
財源内訳	国・県支出金	国1/2	1,000,000 円											
	地方債		0 円											
	その他		0 円											
	一般財源		1,195,130 円											
人件費コスト B		1.0人役	7,247,000 円		総事業費 A+B		9,442,130 円							
【事業名称】										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【市内遺跡発掘調査等】										889,707円	362,000円	0円	0円	527,707円
各種開発事業を円滑に進めるため、開発予定地の試掘調査を実施。吉佐町地内での110kV安来米子線No.27～40経年鉄塔建替工事予定地及び、黒井田町地内での工場駐車場造成工事に伴う試掘確認調査を行った。														
 														
吉佐町地内110kV安来米子線No.27～40 経年鉄塔建替工事に伴う試掘調査状況														
黒井田町地内工場駐車場造成工事に伴う試掘調査状況														
【文化財整理作業室管理事業】										29,423円	0円	0円	0円	29,423円
発掘調査等によって出土した遺物等の記録保存のため、整理作業を進める作業室の管理を行った。														
【史跡富田城跡調査事業】										1,276,000円	638,000円	0円	0円	638,000円
富田城跡周辺に点在する富田城攻略の陣城群跡の航空レーザー地形測量を実施し、将来的な史跡指定や活用に向けて、地形に関わる情報を収集した。今年度は令和4年度に測量した独松山周辺の図化を行った。														

				決算事項別明細書				P127	
大 事 業		20	子育て・教育・文化		担当部署			文化課	
中 事 業		60	文化・芸術活動の推進		予 算 科 目	会 計	01	一般会計	
小 事 業		55	史跡公園管理費			款	10	教育費	
事業開始年度			令和5年度			項	05	社会教育費	
事業進捗度			－			目	05	文化財保護費	
当 初 予 算 額			8,833,000 円		目 的	史跡公園等の管理運営を行い、来訪者の利便性の確保と文化財の活用を図る。			
予 算 現 額			8,833,000 円						
決 算 額 A			8,362,158 円						
財 源 内 訳	国・県支出金		0 円						
	地 方 債		0 円						
	そ の 他	使用料	20,480 円						
	一 般 財 源		8,341,678 円						
人件費コスト B		0.7人役	5,072,900 円		総事業費 A+B		13,435,058 円		
【事業名称】									
【古代出雲王陵の丘造山公園指定管理事業】			2,302,000円	0円	0円	0円	2,302,000円		
古代出雲王陵の丘造山公園の管理を地元団体に依頼することにより、行政と地域が一体となった地域振興を展開し、同公園の有効利用を進めた。									
【史跡公園管理事業】			5,510,158円	0円	0円	20,480円	5,489,678円		
史跡公園を保護活用するための、草刈り、トイレ清掃などの維持管理を実施した。また、市内にある史跡の清掃管理作業を行った。									
● 富田城跡登山者数									
単位：人									
4月	1,900	10月	2,128						
5月	3,404	11月	1,734						
6月	1,181	12月	923						
7月	1,129	1月	842						
8月	1,249	2月	823						
9月	1,323	3月	1,370						
		合計	18,006						
※七曲がり下カウンターデータ									
									
富田城跡公園 三ノ丸草刈り整備状況									
【史跡公園整備事業】			550,000円	0円	0円	0円	550,000円		
史跡公園施設の利便性を高めるための整備。古代出雲王陵の丘造山公園の階段手すりを追加で設置した。									
									
造山公園 階段手すり設置状況（設置前）									
									
造山公園 階段手すり設置状況（設置後）									

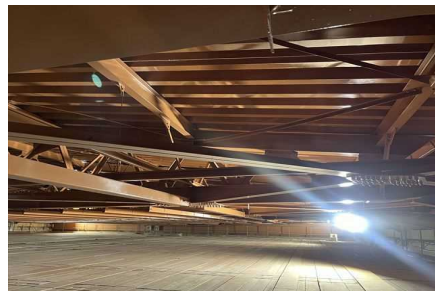
				決算事項別明細書		P129	
大 事 業		70	参画・協働・行財政		担当部署		人権施策推進課
中 事 業		30	人権尊重・男女共同参画・平和行政の推進		予算科目	会計	01 一般会計
小 事 業		20	人権同和教育総務費			款	10 教育費
事業開始年度		令和5年度		項		05 社会教育費	
事業進捗度		－		目		06 人権同和教育費	
当 初 予 算 額		7,807,000 円		目的	人権・同和问题の早期解決、あらゆる人権課題の啓発のため、地域と行政が一体となった取組みを推進する。		
予 算 現 額		7,892,000 円					
決 算 額 A		7,696,833 円					
財源内訳	国・県支出金	県定額	189,000 円				
	地 方 債		0 円				
	そ の 他	諸収入	31,891 円				
	一 般 財 源		7,475,942 円				
人件費コスト B		1.0人役	7,247,000 円	総事業費 A+B		14,943,833 円	
【事業名称】							
【人権同和教育事業】		7,696,833円	189,000円	0円	31,891円	7,475,942円	
● 人権同和教育指導講師による啓発活動の実施 地域や企業等の要望に応える形で工夫をしながら啓発活動を実施した。 ・ 講座実施回数：31回 ・ 講座参加者数：978名 ● 安来市人権・同和教育推進協議会の活動 市内の事業所や企業、団体等で組織する協議会でイベントや研修会を実施し、様々な人権課題について啓発を行った。 ● 主な事業 ・ 人権フェスティバル「つなげて未来や」の開催 期日：令和5年12月9日 会場：広瀬中央交流センター 参加者数：360人 ・ 安来市企業等人権・同和问题研修会の開催 期日：令和5年8月29日 会場：安来商工会議所 参加者数：50人 ・ 各地区人権・同和教育推進協議会の活動支援 ・ 安来市職員人権・同和教育研修の実施							
 指導講師による講座の様子  人権フェスティバルに参加した子どもたちの様子  安来市企業等人権・同和问题研修会の様子  安来市職員人権・同和教育研修の様子							

					決算事項別明細書			P129	
大 事 業		20	子育て・教育・文化		担当部署		文化課		
中 事 業		60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計	
小 事 業		60	文化振興費			款	10	教育費	
事業開始年度			令和5年度			項	05	社会教育費	
事業進捗度			－			目	07	文化振興費	
当 初 予 算 額			12,426,000 円		目的	安来市の文化・芸術活動の振興を図り、市民の文化向上に資する。			
予 算 現 額			12,426,000 円						
決 算 額 A			12,336,744 円						
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地 方 債		0 円						
	そ の 他		0 円						
	一 般 財 源		12,336,744 円						
人件費コスト B		0.6人役	4,348,200 円		総事業費 A+B		16,684,944 円		
【事業名称】事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源									
【安来市加納美術館管理事業】12,336,744円 0円 0円 0円 12,336,744円									
（公財）加納美術振興財団を指定管理者として、施設の維持管理及び運営を委託している。コロナ禍から脱し、展示、教育普及を中心とした諸事業を、おおむね従前どおりに進めることができた。主要テーマの一つとしている平和に関する展示及び教育普及事業は、市内外から好評をいただいている。また、調査研究の成果として『邦訳 加納辰夫嘆願書』を出版した。資料保存においては、絵画1点を修復した。また、美術品管理の環境整備を継続し、加湿器などを購入した。施設設備面では、看板2枚を修繕した。									
● 展示 企画展5件を実施（美術工芸4件、絵画など1件）、入館者数5,448人 ● 資料保存 加納莞菴作絵画1点を修復。加湿器7台、除湿機6台、サーキュレーター5台を購入 ● 調査研究 『邦訳 加納辰夫嘆願書』を出版 ● 教育普及 上記『邦訳 加納辰夫嘆願書』出版記念講演会、出前講座（参加2,549人）を実施 ● 外部連携 美術館、文化、観光などの関係先と連携、共同を推進 ● 施設設備 修繕3件を実施（看板2基、トイレ排水金物、玄関前通路沈下）									
 企画展展示風景 「安来市加納美術館の名品展」  企画展見学風景「戦犯赦免から70年、今私たちはー」 平和学習での利用、安来第一中学校  教育普及事業風景『邦訳 加納辰夫嘆願書』 出版記念講演会  施設設備整備事業 国道沿い看板の修繕									

				決算事項別明細書			P129	
大 事 業		20	子育て・教育・文化		担当部署		地域振興課	
中 事 業		50	スポーツ活動の推進		予 算 科 目	会 計	01	一般会計
小 事 業		10	保健体育総務費			款	10	教育費
事業開始年度			令和5年度			項	06	保健体育費
事業進捗度			－			目	01	保健体育総務費
当 初 予 算 額			106,397,000 円		目 的	市民が自主的にスポーツや運動に取り組み、交流を深める機会を提供し、地域づくりとスポーツ活動の推進を図る。		
予 算 現 額			107,652,000 円					
決 算 額 A			106,925,921 円					
財 源 内 訳	国・県支出金		0 円					
	地 方 債		0 円					
	そ の 他	基金外	31,068,304 円					
	一 般 財 源		75,857,617 円					
人件費コスト B			0.7人役	5,072,900 円	総事業費 A+B		111,998,821 円	
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源								
【スポーツ推進審議会審議事業】 115,200円 0円 0円 0円 115,200円								
第2期安来市スポーツ推進計画の進捗管理等を行うとともに、第2期安来市スポーツ推進計画を1年間延長し改訂版の作成について審議した。（年3回開催）								
【スポーツ・文化全国大会等出場激励金交付事業】 1,220,000円 0円 0円 0円 1,220,000円								
スポーツ競技・文化活動の国際大会及び全国大会に出場（出展）する個人及び団体に対して安来市スポーツ・文化全国大会等出場激励金を交付した。								
● 国内大会（団体）17件 820,000円 国内大会（個人）40件 400,000円								
・フェンシング								
・バレーボール								
・ビーチバレー								
・バスケットボール								
・ソフトボール								
・ソフトテニス								
・水泳								
・軟式野球								
・弓道								
・空手								
【スポーツ推進委員活動事業】 1,299,600円 0円 0円 5,000円 1,294,600円								
安来市スポーツ推進委員を38名委嘱し、地域のスポーツ活動において積極的にリーダーシップと指導力を発揮してもらうため、委員が組織する連絡協議会で研修等を行い、自らの意識改革とスキルアップを図った。また、委員の主導による障がい者スポーツの普及や安来市体力テスト等を行った。								
【国スポ・インターハイ準備事業】 3,676,545円 0円 0円 1,788,021円 1,888,524円								
令和7年度「全国高等学校総合体育大会」は中国ブロックで開催され、安来市は「フェンシング」競技の開催地となることが決定した。								
また、令和12年度は「第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会」が島根県で開催され「テニス」「バレーボール」「フェンシング」の3種目を安来市で開催することが決まっている。								
大会の開催に向け、競技力向上を目指すとともに、市民の機運醸成を図るため、各競技団体との調整など事前準備を進めた。								
								
インターハイ開会式の様子 （フェンシング競技・室蘭市）								

【eスポーツ普及事業】	1,022,338円	0円	0円	1,022,338円	0円
年齢や性別、障がいの有無等関係なくオンライン上で交流できる「eスポーツ」の普及イベント「eスポーツ運動会」を安来市総合文化ホールで開催した。 ●開催日：令和5年11月19日 ●来場者数：約600名 ●内容：プロeスポーツ選手や高校生によるデモンストレーションや、4種類のゲームの競技大会や体験コーナーを設けた。					
【体育施設指定管理事業】	86,297,000円	0円	0円	15,579,945円	70,717,055円
体育施設の管理運営を指定管理者に委託し、スポーツ事業の促進と施設の利用者増を図った。 ●安来公園（市民体育館外）、安来運動公園、広瀬中央公園、伯太運動広場					
【安来市スポーツ協会補助事業】	12,383,000円	0円	0円	12,383,000円	0円
安来市スポーツ協会に補助金を交付し、市内スポーツの競技力向上、スポーツ・レクリエーション活動の推進に資する事業を行うことで、市民のスポーツに対する意識の高揚を図った。					
【その他スポーツ振興事業】	912,238円	0円	0円	290,000円	622,238円
●スポーツ指導者研修会の開催等					

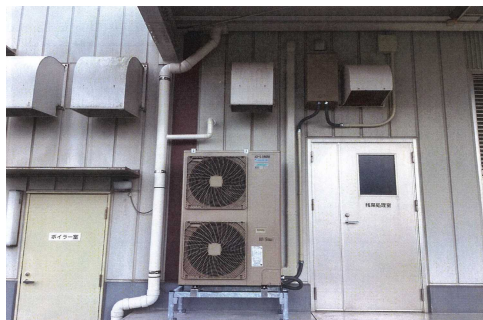
					決算事項別明細書			P131				
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署			地域振興課				
中事業		50	スポーツ活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計				
小事業		15	体育施設管理費			款	10	教育費				
事業開始年度			令和5年度			項	06	保健体育費				
事業進捗度			－			目	02	体育施設費				
当初予算額			17,873,000 円		目的	スポーツ施設を適切に維持管理するとともに、利用者の利便性向上を図る。						
予算現額			23,646,000 円									
決算額 A			21,544,957 円									
財源内訳	国・県支出金		0 円									
	地方債	公共施設	2,900,000 円									
	その他	使用料外	1,258,378 円									
	一般財源		17,386,579 円									
人件費コスト B		0.4人役	2,898,800 円		総事業費 A+B		24,443,757 円					
【事業名称】												
【体育施設環境整備事業】			597,740円		0円		0円		0円		597,740円	
体育施設の除草等の環境整備や安全の確保に努めた。												
【体育施設修繕事業】			12,411,817円		0円		2,900,000円		0円		9,511,817円	
体育施設の維持管理、施設修繕を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供した。												
● 管理施設												
・ 社会体育施設（9施設）												
安来球場、安来西部球場、伯太運動広場、安来南体育館、広瀬体育館、伯太体育館、広瀬勤労者体育センター、東比田運動広場、山佐運動広場												
・ 都市公園施設（9施設）												
安来公園（市民体育館）、安来運動公園（野球場、陸上競技場、庭球場、市民プール）、広瀬中央公園（野球場、総合体育館、庭球場、陸上競技場）												
● 主な修繕												
・ 安来市民体育館（屋根、ボイラー室扉修繕）												
・ 広瀬中央公園総合体育館（屋根雪止修繕）												
・ 安来南体育館（男女トイレ壁面タイルの剥離修繕）												
・ 安来市民プール（温水ボイラーマイコン・火炎検出器修繕）												
・ 広瀬勤労者体育センター（プールサイド、水槽修繕）												
・ 安来運動公園野球場（不陸修繕、放送設備修繕）												
【体育施設管理事業】			8,535,400円		0円		0円		1,258,378円		7,277,022円	
体育施設の保守点検を行い、適切な施設運営を行った。												
● 伯太体育館管理業務												
● 広瀬勤労者体育センター管理指導業務												
● 特殊建築物定期検査業務												
● 伯太体育館自家用電気工作物保安管理業務												
● 安来西部球場浄化槽維持管理業務												
● 光熱水費等管理経費												
● スポーツファシリティーズ保険（旧社会体育施設保険制度）の加入												
● 島根県スポーツ施設協会負担金の納入												

				決算事項別明細書		P131		
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署		地域振興課	
中事業		50	スポーツ活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計
小事業		20	体育施設整備費			款	10	教育費
事業開始年度			令和5年度			項	06	保健体育費
事業進捗度			－			目	02	体育施設費
当初予算額			237,500,000 円		目的	老朽化した施設及び設備の改修を行い、安全、快適な施設を提供する。施設の利便性を向上させ、利用者人口の拡大を図る。		
予算現額			224,532,000 円					
決算額 A			224,312,770 円					
財源内訳	国・県支出金	国1/3	26,415,000 円					
	地方債	過疎外	192,750,000 円					
	その他		0 円					
	一般財源		5,147,770 円					
人件費コスト B			0.5人役	3,623,500 円	総事業費 A+B		227,936,270 円	
【事業名称】								
【体育施設整備事業】			224,312,770円	26,415,000円	192,750,000円	0円	5,147,770円	
体育施設の施設改修及び整備を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供した。								
● 伯太体育館耐震改修工事								
発災時の避難所にも指定される伯太体育館について、国の補助金（社会資本整備総合交付金）を受けて基準を満たすように耐震改修を行うと共に、特定天井落下の防止対策として天井改修を行う。併せて、照明器具のLED化、受変電設備等の改修も実施する。								
※令和5年度と令和6年度の2か年で工事を実施								
〔主な改修内容〕								
・2階ブレース及びトラス柱脚用方杖取付、特定天井撤去、柱及び壁の補強								
・屋根カバー工法、防水改修、屋外鉄骨階段の再塗装								
・扉及び外部床下換気口の更新、壁の部分改修								
・アリーナ床の研磨及び再塗装								
・暗幕、窓のガラス割れ、時計等の修理								
・高圧受電設備及び非常用予備発電装置の機能回復、アリーナ照明のLED化等								
								
伯太体育館 天井部分 (特定天井撤去 耐震補強)								
● 広瀬中央公園テニスコート改修工事								
広瀬中央公園テニスコート（砂入り人工芝コート2面、砂コート2面、壁打ちウレタンコート1面）のうち、砂入り人工芝コート2面、壁打ちウレタンコート1面の改修を行った。								
砂入り人工芝コートは、根っこの除去及び全面張替を行い、安全で快適に使えるようにした。また、ウレタン壁打ちコートは、既存のコートを洗浄・コーティング処理し、耐久性のあるコートとした。								
								
広瀬中央公園テニスコート (壁打ちウレタンコート)								
								
広瀬中央公園テニスコート (砂入り人工芝コート)								
● 安来南体育館照明設備改修工事								
体育館屋内球技場の照明器具をLED照明に更新した。								

					決算事項別明細書			P131						
大 事 業		20	子育て・教育・文化		担当部署		地域振興課							
中 事 業		50	スポーツ活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計						
小 事 業		25	市民プール事業費			款	10	教育費						
事業開始年度			令和5年度			項	06	保健体育費						
事業進捗度			－			目	02	体育施設費						
当 初 予 算 額			58,894,000 円		目的	市民の健康づくり、水泳選手の育成、高齢者の介護予防を推進するため、安来市民プールの適切な管理運営及び利用促進を図る。								
予 算 現 額			60,917,000 円											
決 算 額 A			60,050,610 円											
財源内訳	国・県支出金		0 円											
	地 方 債		0 円											
	そ の 他	使用料	39,310,090 円											
	一 般 財 源		20,740,520 円											
人件費コスト B		0.2人役	1,449,400 円		総事業費 A+B		61,500,010 円							
【事業名称】										事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【市民プール業務委託事業】										46,000,000円	0円	0円	39,310,090円	6,689,910円
市民の健康増進や競技力向上、高齢者の介護予防対策等のため、スイミングスクール業務を委託し運営した。														
【市民プール維持管理経費】										14,050,610円	0円	0円	0円	14,050,610円
市民プールの維持管理を行い、安全で快適な施設を提供した。														
● 燃料費										6,617,300円				
● 光熱水費										5,586,449円				
● 水道使用料										628,501円				
● その他経費										1,218,360円				
スイミングスクール会員の推移														
(単位：人)														
690 706 741 745 742 745 715 731 671 602														
H26 H27 H28 H29 H30 R元 R2 R3 R4 R5														
年間利用者数の推移														
(単位：人)														
42,885 41,678 45,120 45,672 46,169 46,658 38,383 42,262 38,706 39,753														
H26 H27 H28 H29 H30 R元 R2 R3 R4 R5														

					決算事項別明細書			P131	
大事業		20	子育て・教育・文化			担当部署		給食教育課	
中事業		20	学校教育の充実			予算科目	会計	01	一般会計
小事業		76	学校給食管理費				款	10	教育費
事業開始年度			令和5年度				項	06	保健体育費
事業進捗度			－				目	03	給食施設費
当初予算額			14,649,000 円			目的	市内小中学校において、安全・安心かつ円滑に給食を提供する。		
予算現額			14,884,000 円						
決算額 A			11,783,771 円						
財源内訳	国・県支出金			0 円					
	地方債			0 円					
	その他		基金	9,500,000 円					
	一般財源			2,283,771 円					
人件費コスト B		0.1人役	724,700 円			総事業費 A+B		12,508,471 円	
【事業名称】									
【学校給食管理事業】									
市内小中学校の学校給食の衛生管理及び提供体制を整え、児童生徒に対して安全で安心な給食を提供した。									
● 事業費内訳									
・報酬（給食配膳員）									
・共済費									
・需用費									
・役務費									
・器具費									
合計									

				決算事項別明細書		P131	
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署		給食教育課
中事業		20	学校教育の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小事業		79	給食センター管理費			款	10 教育費
事業開始年度		令和5年度		項		06 保健体育費	
事業進捗度		－		目		03 給食施設費	
当初予算額			448,218,000 円		目的	給食センターの管理運営を行う。	
予算現額			455,384,000 円				
決算額 A			437,495,847 円				
財源内訳	国・県支出金	国10/10	10,207,000 円				
	地方債	過疎	64,900,000 円				
	その他	諸収入	162,476,324 円				
	一般財源		199,912,523 円				
人件費コスト B		4.5人役	32,611,500 円		総事業費 A+B		470,107,347 円
【事業名称】							
【給食センター管理事業】		437,495,847円		10,207,000円	64,900,000円	162,476,324円	199,912,523円
市内小中学校及び幼稚園に給食を提供した。（約564,000食/年）							
物価高騰による給食単価の増加が与える家計負担に対応するため、交付金を活用した。							
● 事業費内訳							
・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、賄材料費外）				209,785,942円			
・役務費（手数料、火災保険料外）				857,754円			
・委託料（調理、炊飯、配送、警備、保守点検外）				221,412,556円			
・器具費				2,498,100円			
・その他				2,941,495円			
合計				437,495,847円			
							
和え物釜で味付け作業							
							
コンテナ搬送作業							
							
入学・入園祝い献立							
							
ひなまつり献立							
※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（充当額：4,911,000円）							
※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業（充当額：5,296,000円）							

				決算事項別明細書			P131					
大事業		20	子育て・教育・文化		担当部署		給食教育課					
中事業		20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計				
小事業		82	給食センター施設整備費			款	10	教育費				
事業開始年度			令和5年度			項	06	保健体育費				
事業進捗度			－			目	03	給食施設費				
当初予算額			6,930,000 円		目的	給食センターの施設整備を行う。						
予算現額			5,918,000 円									
決算額 A			5,918,000 円									
財源内訳	国・県支出金			0 円								
	地方債		過疎	5,900,000 円								
	その他			0 円								
	一般財源			18,000 円								
人件費コスト B		0.1人役	724,700 円		総事業費 A+B		6,642,700 円					
【事業名称】												
【給食センター施設整備事業】			5,918,000円		0円		5,900,000円		0円		18,000円	
空調設備をこれまで設置していなかった洗浄室に2台設置した。												
 												
洗浄室空調設備工事（2台設置）												
室外機												